

「こどもや子育てにやさしい休み方改革」 の取組について

令和6（2024）年9月

こどもや子育てにやさしい休み方改革プロジェクトチーム



取組の4本の柱

- 1 こどものために休むことが当たり前となる 社会全体の機運醸成
- 2 こどもと過ごすための休暇を取得しやすい 職場環境づくり
- 3 休暇を家族で一緒に過ごせる 仕組みづくり
- 4 家族で山口への愛着を高めながら楽しめる コンテンツの充実

令和 6 年度のこれまでの取組実績



1 こどものために休むことが当たり前となる 社会全体の機運醸成

こどもや子育てにやさしい休み方改革キックオフシンポジウムの開催

開催日 令和6年6月6日（木）

参加者 約250名（企業、子育て機関、行政機関等）

プログラム

基調講演 「休み方改革で、こどもたちの未来を創る」

NPO法人ファザーリング・ジャパン代表理事 安藤哲也氏

事例発表 「子育てにやさしい職場環境づくり」

株式会社はつもみち 十二代目蔵元 原田 康宏氏

「愛知県のラーケーションの取組」

愛知県義務教育課 課長 尾本 国博氏

パネルディスカッション

「みんなで考える新しい休み方」

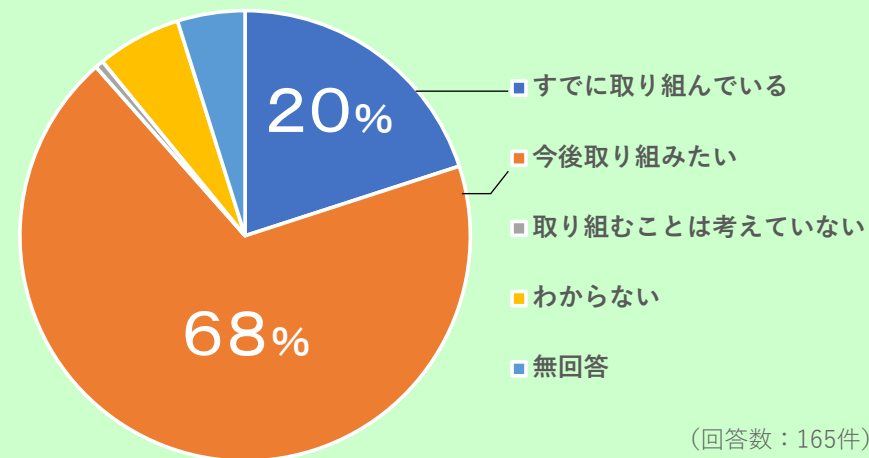
コーディネーター：鍋山 祥子氏（山口大学副学長）

パネリスト：村岡知事、安藤氏、原田氏、尾本氏



アンケート結果

休み方改革の取組状況について



約9割の参加者が「すでに取り組んでいる」
又は「今後取り組みたい」と回答

企業における休み方改革の支援

- ◆企業向けの休み方改革啓発チラシの作成 ～「**休み方**」が**変わる**と会社も子育ても**変わる**！！～
(5,000部、労働協会機関誌などで配布)
- ◆こどもや子育てにやさしい休み方改革企業取組コンテストの募集

男性の長期育休の取得強化に向けた支援等（“とも×いく”の推進）

- ◆ポータルサイトの開設
- ◆育休取得を推奨する企業への奨励金の支給



育休取得を推奨する計画策定

- 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画を策定し、育休取得を推奨することを規定

10万円

取組強化加算

- 育休取得者の業務を代替する対価として手当等の支援策を規定するなどの取組強化

10万円

+ 男性育休の取得実績に応じた奨励金支給

⇒最大約180万円

やまぐち“とも×いく”応援企業登録：7月末時点 297件（初年度目標：340件）
奨励金支給（登録企業が随時申請）： “ 118件

「家族でやま学の日」の創設

◆県立学校の実施状況

6 月中にすべての県立学校で開始

▶ 県立高校：99件、総合支援学校：15件（7月末時点）

◆市町立学校の実施状況

下関市・岩国市が6月から、和木町が7月から開始

▶ 下関市：234件、岩国市：109件、和木町：3件（7月末時点）

活用例

- ・進学希望先を訪問（高校）
- ・講演会に参加（高校）
- ・初めての新幹線旅行（総支）
- ・農業体験（中学校）
- ・下関市へ平和学習（小学校）

児童生徒・保護者の声

- ・土日に休めないなので、平日に子どもと出かけることができてよかった。
- ・家族全員が休みやすくなるので嬉しい。
- ・観光客等の少ない平日に家族で活動できて、大変有意義だった。



家族で山口への愛着を高めながら楽しめるコンテンツの充実

平日でも遊べる観光コンテンツの充実

◆県内周遊キャンペーン「やまぐちのナゾさんぽ3」(令和6年7月13日～令和7年1月31日)

- ・県内市町と津和野町に隠されたスポットを謎を解きながら周遊(全20コース)
→家族で楽しみながら周遊することを意識して謎やスポットを設定
- ・家族でイベントを楽しめるよう、こども向け・家族向けのデジタルクーポンを設定



◆アウトドア等体験コンテンツ割引キャンペーン



「やまぐちのアソビ新発見割」(令和6年7月1日～9月30日)

- ・アウトドア体験コンテンツ等の体験利用料30%割引

《対象コンテンツ》ダイビング、SUP、ラフティング、サイクリング、トレッキング、釣り、果物狩りなど



親子で平日に参加できる体験教室等の開催

夏休みを中心に、親子で平日に参加できる体験教室やイベントを開催 ▶ **23件** (8月末まで)

- ・昆虫の森体験教室in農林業の知と技の拠点(7月22日(月)、親子16組42名参加)
- ・親子で行く! 工事現場見学・体験会(7月25日(木)、親子約90名参加) 等

令和 6 年度の今後の取組予定

こどものために休むことが当たり前となる社会全体の機運醸成

◆「こどもや子育てにやさしい休み方改革」月間の創設

「いい育児の日(11月19日)」を中心に、**11月**を「こどもや子育てにやさしい休み方改革」月間に制定

- ▶ 積極的な休暇取得の要請
- ▶ 親子で参加できる体験教室等の開催や公の施設の減免の実施

改革月間を中心に、テレビや広報誌等を通じて、休み方改革の取組を社会全体に周知

こどもと過ごすための休暇を取得しやすい職場環境づくり

◆こどもや子育てにやさしい休み方改革企業取組コンテストの実施

休暇制度の整備や休暇取得促進など優秀な企業の取組を選考し、**知事表彰**を実施

- ▶ 子育て支援イベントと連携して実施（11月）
- ▶ 県HP等で企業取組をPR（最優秀賞の動画制作）

◆男性の長期育休の取得強化に向けた支援等（“とも×いく”の推進）

男性の育児休業等取得促進に係る**セミナー**の実施（11月）や、**やまぐち“とも×いく”PR動画**の制作

- ▶ 11月の月間にTVCMやYouTube広告として集中放映 等



休暇を家族で一緒に過ごせる仕組みづくり

◆市町立学校の「家族でやま学の日」の実施予定

二学期始業日から	10月から	実施に向けて検討中（開始時期未定）
宇部市、長門市、美祢市	下松市、山陽小野田市、上関町、平生町、阿武町	山口市、萩市、防府市、光市、柳井市、周南市、周防大島町、田布施町

※引き続き、市町教委と課題を共有しながら本制度の改善・充実を図っていく

家族で山口への愛着を高めながら楽しめるコンテンツの充実

◆平日でも遊べる観光コンテンツの充実

○古地図を片手にまちを歩こう（秋開始予定）

- ▶古地図を片手に城下町や宿場町を散策するコースを提供
- ▶親子で楽しめるガイドウォークを新たに3コース実施

○アウトドア等体験コンテンツ割引キャンペーン

「やまぐちのアソビ新発見割」（11月）

- ▶アウトドア体験コンテンツ等の体験利用料30%割引
- ▶夏期(7月～9月)に加え、改革月間中(11月)も割引キャンペーンを実施



◆親子で参加できる体験教室等の開催

休み方改革月間（11月）を中心に、親子で参加できる体験教室やイベントを開催

▶ 改革月間中の実施予定 35件（祝休日含む）

- ・ナゾトキゼロカーボンミッションinやまぐち「失われる自然と生命源(エネルギー・コア)の謎」（9月～12月 周南市徳山動物園、10月～12月 ときわ公園）
 - ・ロボットプログラミング教室（11月 山口博物館）
 - ・親子でクラフト体験（11月 由宇青少年自然の家） 等
- ※今後も県（県有施設）主催イベントに限らず対象を拡大し、こども政策課HPにおいて周知予定

◆公の施設の使用料等の免除

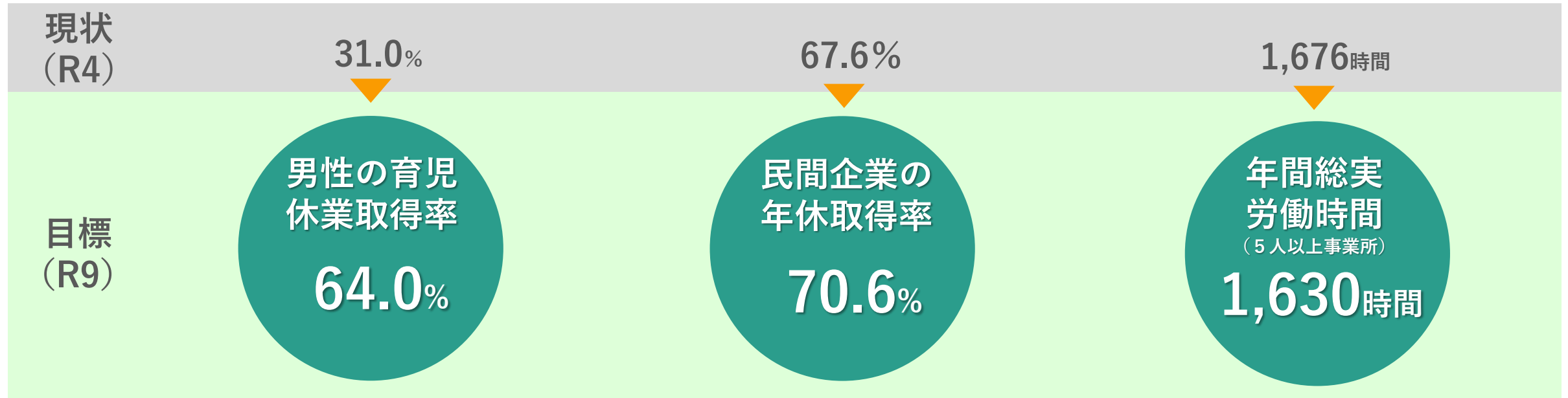
改革月間中、7施設において、こども連れを対象に利用料等を免除（無料）

施設名	減 免 対 象		備 考
新光産業きらら浜自然観察公園	ビジターセンター利用料	大人200円	18歳以下無料
オーヴィジョン海峡ゆめタワー	入場料	大人600円、こども300円	未就学児無料
山口県立美術館	普通展示観覧料	大人300円、大学生200円	18歳以下無料
山口県立萩美術館・浦上記念館	普通展示観覧料	大人300円、大学生200円	18歳以下無料
やまぐちフラワーランド	入園料	高校生以上510円、小・中学生250円	未就学児無料
山口きらら博記念公園	水泳プール利用料	大人760円、大学・高校生500円、小・中学生250円	
山口博物館	常設展観覧料	大人150円、大学生100円	18歳以下無料

取組の進行管理について

評価指標（モニタリング事項）

▶第3期「**山口県まち・ひと・しごと創生総合戦略**」に掲げた指標の達成状況の把握等により
進行状況を管理



（その他参考指標）

- ・やまぐち“とも×いく”応援企業登録数（令和6年7月末時点：297件）
- ・「家族でやま学の日」の取得件数（令和6年7月末時点：460件）
- ・「こどもや子育てにやさしい休み方改革」の認知度（令和6年7月時点：19%）

※山口県「令和6年度 若者や子育て世代に対する県民実感度調査」